

第35回(2023年3月) 品質管理検定 1級基準解答

問1

(1) オ (2) エ (3) ク (4) イ

問2

(5) ア (6) ウ

問3

(7) ケ (8) イ (9) エ (10) イ (11) エ (12) カ (13) オ (14) ケ

問4

(15) ア (16) ケ (17) ウ (18) ウ (19) オ (20) オ (21) イ

問5

(22) ク (23) ウ (24) ケ (25) ウ (26) エ (27) エ (28) ケ (29) エ

問6

(30) イ (31) ウ (32) エ (33) ウ (34) カ (35) ア (36) エ

問7

(37) カ (38) エ (39) イ (40) エ (41) エ (42) ア

問8

(43) エ (44) キ (45) オ (46) ケ (47) ア (48) ケ (49) ク (50) キ

問9

(51) ク (52) カ (53) エ (54) キ (55) ア (56) オ (57) ウ

問10

(58) オ (59) ウ (60) キ (61) キ (62) エ (63) ア (64) ウ (65) カ

問11

(66) ク (67) エ (68) ケ (69) ア

問12

(70) ケ (71) エ (72) キ (73) キ (74) ク

問13

(75) キ (76) ウ (77) カ (78) オ (79) キ (80) オ (81) ア (82) エ

問14

(83) キ (84) ウ (85) カ (86) エ

問15

(87) カ (88) ア (89) キ (90) ウ (91) オ (92) イ (93) エ

問16

(94) ア (95) ウ (96) イ

※問1～問8は「品質管理の手法」、問9～問16は「品質管理の実践」として出題

【次頁に続く】

論述問題

下記の観点で論述が展開されているかを評価基準とする。

- プロセス・ストーリー・方策が過不足なくまとめられている。
- プロセス・ストーリー・方策に誤りがない。
- 効果・特徴や問題点の考察が妥当である。
- 十分な経験に基づく記述であることがわかる。
- 記述に特別な工夫が見られる。
- 当たり前でないアイデアが見られる。

問題文中の一部に誤記がありました。お詫びいたします。

1. 当該問題およびその箇所：【問 14】の資料 I の資料名
2. 資料 I の名称において、正しくは“資料 I 品質問題の発生状況（件/年）”と記載するところ，“資料 I 品質問題の発生状況（件/月）”と記載されていました。但し、この誤記は採点に影響するものではございません。

以上